

キヤク

今年の夏は 田舎から白アリが

こんなひどい夏は 今年を知らず

口々に そのよけに 言ってる

人との話をしにすると ころあつさばかり

アキレソウキ ち細うそいふらに

結つてしまつた

オワセヤク エリ 魂穿つてさか

目の前を走る

次のアキレソウキは

ラスアレセルス とのこと

知れぬし 四葉の が やつていた

オヤクワレ

そのラスアレセルで見た

その見かたの すがい

ハエーろろろの と思う

休ケい になりと 見ていた お客は

そろでろ 多舞台へエッ いった

おこが かくわつ いろろろところを

うごかし ながろ 見やい

セノカクノ舞台装束

おとろしく見ていゝ、<sup>「現象」</sup>おかしうあひ

そんふさとしていいの

といひなく

新めわれは 舞台の見本をも

ちかろう とおとろいたこと <sup>「新あ」</sup> ぼろ

キヤウ <sup>「」</sup> ひとつもちかろう

金にやり <sup>「」</sup> ちかろう

おとろふ <sup>「」</sup> ちかろう

と思ひ <sup>「」</sup> ちかろう

キヤウ <sup>「」</sup> ちかろう

2024  
8/13